

令和8年4月7日

## 令和8年度 1学期始業式 式辞（未来を変えるには）

花が咲き誇る暖かな季節となりました。新しい学年を迎えた皆さんにとっては、新たな学級編成等もあり、心機一転、新たな希望、目標を胸に今日を迎えられたのではないでしょうか。

また今回の教職員定期人事異動によって、先ほどご紹介しご挨拶いただきました新たな12名の先生方をお迎えしたことによって、隼人工業高校が生まれ変わり、躍進の気配を感じるなど、皆さんと共に今年度スタートできることを大変誇らしく想っています。

さて、新年度を迎えそれぞれ学年も上がりました。皆さんには、昨年度3学期終業式にて新学期に登校する際は「自分は何をしようとしているのか」を、自問自答してきてくださいとお話しましたが、Post-Golden-Ageを過ぎたばかりのバイタリティ溢れる皆さんは、何を優先に取り組むことを決めてきましたか。

ただ抽象的に「頑張ります」と言っても、すぐに具体的には行動に移せないことは、皆さんも分かっていると思います。

ではどの様にするとういのでしょうか。

それは、具体的に頭にあることを整理して示し、実行することです。

紙に大まかなプランを書くだけでなく、頭にハッキリと細部までまるで見ているかのように思い描けるようなビジョンをもち、そのことを家族や友人と共有することで協力を得られるなど、目標達成の確率は急上昇します。

次に「何をしたいか」だけではなく、「何をしてきたか」で皆さんの未来を変えることができるようになるのです。

アメリカの実業家でありNikeの創業者であるフィル・ナイト氏も、「Just do it」と言って思想を体現してきました。要は「実行せよ」ということなのです。

そう考えるとこの4月は、スタートするにとってもいい時期です。今日は新しくバイタリティ溢れる新任の先生方をお迎えし、明日には新1年生も入学して、更に学校が賑やかに活気づくことと思います。私は隼工の皆さんが活躍し、良い方向へ行くことしか思い浮かびません。

結びに、令和8年度は、皆さんとこの隼工が大きく飛躍することを期待して、1学期始業式の式辞といたします。